

# 令和元年(平成31年)度市町土木関係職員研修計画について

## 1 要旨

市町の技術的自立に向け、土木関係職員の技術力の向上を支援する平成31年度の市町土木関係職員研修を計画する。

## 2 計画の考え方

「土木協会技術部あり方検討会」の結果を踏まえ作成した支援メニューに基づき実施することとし、今後については、「市町土木関係職員技術向上検討会」の検討内容をはじめ、各研修会の開催時に実施したアンケート調査の結果等を踏まえ、研修講座の入れ替えや内容の見直しを行う。

## 3 研修体系

**全体研修**：職員の役割に応じ、2部構成に区分して実施計画を策定する。

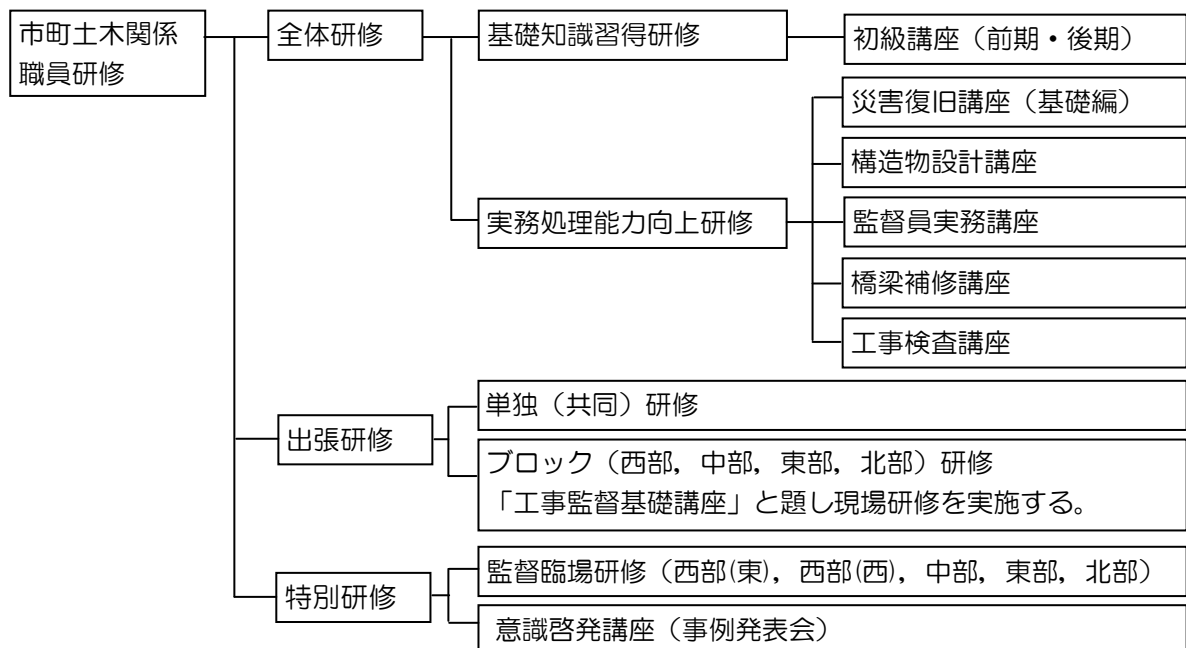
- ① 初任者（実務経験3年未満）を対象とする「基礎知識習得研修」
- ② 中堅職員を対象とする「実務処理能力向上研修」

**出張研修**：講師が各自治体等に出張して研修会を開催するもので、次の2種類とする。  
なお、①の研修については、各自治体との事前協議により研修内容を決定する。

- ① 各市町のニーズに対応した「単独（共同）研修」
- ② 近隣市町共通のニーズに対応した「ブロック研修」

**特別研修**：特に強化が必要な業務等について研修を実施する。

《研修体系図》



## 4 フォローアップ

「市町土木関係職員技術向上検討会」での検討結果を踏まえ、市町土木関係部課長において、今後の研修計画の見直し等の検討を行う。

# 令和元年(平成 31 年)度 研修実施計画

期間：2019.4.1 ～ 2020.3.31

区分	講座名	対象者	開催時期（日数）	目的	
全体研修	基礎知識習得研修	初級講座	新規採用者・ 初任者  ※経験年数 3年未満	（前期） 5月16,17日 （終了）	土木技術職員が認識しておくべき基礎知識について講義等を行い、早期戦力として、適正に職務を遂行するために必要な知識の習得を図る。
				（後期） 7月4,5日 （終了）	《講義内容》 （前期：2日間） ・公共事業(土木・都市)の概要と基礎知識 ・建設関係法規・監督と検査 etc （後期：2日間） ・積算(講義・演習)
	実務処理能力向上研修	災害復旧講座 (基礎編)	土木担当職員	6月6日, 6月26日 （終了）	災害復旧制度や、災害査定設計書の作成など、災害復旧実務に関する基礎知識等を習得することにより、災害復旧業務に関する処理能力の向上を図る。
					《講義内容》 ・災害復旧事業に関する基礎知識(講義) ・現場実習 ・査定設計書作成
		構造物設計講座	中堅職員  ※経験年数 5年以上	7月31日 （1日）	構造物の設計に関する一般的な基礎知識を解説すると共に、重力式擁壁を題材とする設計演習を行うことにより、監督業務における処理能力の向上を図る。
					《講義内容》 ・構造物の設計に関する基礎知識 ・重力式擁壁の安定計算
	監督員実務講座	(基礎編) 新規採用者・ 初任者  ※経験年数 3年未満  (中級編) 中堅職員  ※経験年数 3年以上	8月30日 （1日）	監督業務に関する講義をはじめ、設計協議に関する演習(基礎編、中級編別)を行い、調査設計・監督等に対する指導力・審査力の向上を習得することにより、監督業務に関する処理能力の向上を図る。	
				《講義内容》 ・道路改良工事(基礎編)(中級編) ・下水道工事(基礎編)(中級編)	
	橋梁補修講座	土木担当職員	9月下旬 （1日）	損傷事例を紹介し、補修設計の検討プロセスやよく採用される工法などの決定根拠について習得することにより、監督業務における処理能力の向上を図る。	
				《講義内容》 ・損傷評価の要点の解説(講義) ・詳細調査の要点の解説(講義) ・補修設計の要点の解説(講義)	

区分	講座名	対象者	開催時期（日数）	目的
全体研修	実務処理能力向上研修 工事検査講座	中堅職員 ※経験年数 5年以上 ※主任～課長	10月下旬 (1日)	工事検査に関する講義をはじめ、実際の工事検査を臨場(書類・現場)することにより、検査に関する知識の習得を行ない、工事監督及び検査業務の処理能力の向上を図る。
				《講義内容》 ・検査の進め方について(講義) ・検査の臨場(書類・現場)
出張研修	単独共同開催研修 ※研修内容は各市町の担当者との事前協議により決定。	当該市町 土木担当職員	随時	各市町のニーズに対応した研修を効果的に実施し、各市町の技術力向上を図る。
				ブロック研修 工事監督基礎講座 《テーマ》 アセット関連工事 (橋梁、法面)

《「ブロック研修」の構成》

西部ブロック：広島市、大竹市、廿日市市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、北広島町、安芸太田町  
中部ブロック：東広島市、呉市、竹原市、大崎上島町、世羅町  
東部ブロック：福山市、三原市、尾道市、府中市、神石高原町  
北部ブロック：安芸高田市、三次市、庄原市

区分	講座名	対象者	開催日	目的
特別研修	監督臨場研修 《テーマ》 道路改良工事	当該ブロック 〈西部(東)〉 〈西部(西)〉 〈中部〉 〈東部〉 〈北部〉  土木担当職員	9月～1月 各ブロック (2日)	各基礎自治体に所属する技術担当職員を対象に、広島県が発注した工事における監督業務の臨場等を通じ、監督員として適正な職務を遂行する上で必要な基礎知識を習得する。  《講義内容》 ・「監督の臨場」(2回) ・「振り返り研修(講義)」(1回)

《「監督臨場研修」の構成》

西部ブロック(東)：広島市、府中町、海田町、熊野町、坂町  
西部ブロック(西)：大竹市、廿日市市、江田島市、北広島町、安芸太田町  
中部ブロック：東広島市、呉市、竹原市、大崎上島町、世羅町  
東部ブロック：福山市、三原市、尾道市、府中市、神石高原町  
北部ブロック：安芸高田市、三次市、庄原市

区分	講座名	対象者	開催日	目的
特別研修	意識啓発講座 (事例発表会)	土木担当職員	11月初旬 (1日)	公共土木施設の効率的な整備や、それらを適切に維持管理する地方技術公務員の役割や責務について検討(事例発表会等)を行うことにより、人材育成や技術力向上についての意識啓発を図る。
				《講義内容》 ・全国事例の発表(基調講演) ・事例発表(質疑応答)

※特別研修の講師について、国の研修機関等においても講義を行うなど、経験豊富で専門知識の高い講師を招き、旅費等の都合により、全国レベルの講義を受講する機会が少ない自治体の職員に受講機会を与えることを目的とする。

◇ その他 ◇

- ・広島県が実施する検査の臨場について、市町職員の募集を行う。

その他	検査臨場 (国・広島県)	中堅職員 ※経験年数 ※主任～課長	5月～2月 (随時)	国及び広島県が実施する工事検査の臨場機会を確保し、市町の検査職員の一層のスキルアップを図る。
-----	-----------------	-------------------------	---------------	------------------------------------------------

- ・広島県が実施するCAD(DynaCAD)研修について、市町職員の募集を行う。

その他	CAD研修(広島県) 「基礎編」	土木担当職員	7月24日 (1日)	電子納品の促進を目的に、広島県が実施するCAD研修への参加機会を設け、市町職員の一層のスキルアップを図る。
-----	---------------------	--------	---------------	-------------------------------------------------------

- ・「広島県i-Construction推進連絡会」関連現場見学会等について、市町職員の募集を行う。

その他	ICT技術を活用した建設機械による工事における現場見学会	土木担当職員	6月13日 (終了)	我が国において生産年齢人口が減少することが予想されている中、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す新しい取組として進められているICT(Information and Communication Technology)を活用する情報化施工は、施工品質の向上や熟練度に左右されない高精度の施工方法として更なる普及が期待されています。 そこで、ICT技術を活用した建設機械による工事における現場見学会を開催し、知識の習得を図る。また、ICT活用工事における各要件の説明やICT建機の実機の試乗やローバーを使つての模擬実地検査など、発注者にとっての基本知識の習得を図る。
	ICT技術を活用した建設機械による現場管理等に関するセミナー	土木担当職員	8月7日 (1日)	

- ・事務局を担当する「市町公共土木施設災害復旧支援者」を対象とする研修会を開催する。

その他	市町公共土木施設災害復旧支援者研修	市町公共土木施設災害復旧支援者	6月11日 (終了)	緊急時における即戦力となるよう、継続的に処理能力の向上を図る。
-----	-------------------	-----------------	---------------	---------------------------------